



桜だより

令和4年8月29日
伊丹市立桜台小学校長
竹垣 直志

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。今年の夏休みは、熱中症警戒アラートが発令された日が多かったです。また、毎日の新型コロナウイルス新規感染者も多かったです。そんな中、子どもたちにとって充実した夏休みとなりましたでしょうか。

学校生活のリズムを取り戻して、2学期の新たな学習に取り組んで参りますので、今学期もご協力の程、よろしくお願いいたします。

さて、今回は4月に6年生を対象に行われました、全国学力学習状況調査の結果についてお知らせいたします。

1 学力調査の結果について

この調査の結果につきましては、子どもたちが身につけるべき学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一つの側面です。学力や学習状況を把握・分析し教育活動の充実や学習状況の改善につなげていきたいと考えています。

(国語)

平均正答率は、全国平均正答率と比較して、国語はやや下回りました。特に記述式の問題（3問）に課題が見られました。記述問題では、問題に書かれている条件（字数制限や問題文に書かれている言葉や文を取り上げて書くことなど）を満たして解答することが求められています。今後、この力を高めていく必要があります。

無解答率は全体的に低く、どの問題にも積極的に取り組みました。漢字を書く問題はよくできていました。

(算数)

全国平均正答率と比較して、算数は全国平均並でした。算数では、記述式の問題3問とも全国平均を上回っていました。また、今回はプログラミング的思考を問う問題が出題されましたが、4問中3問は全国平均を上回っていました。

課題が見られたのは、果汁入りの飲み物の問題でした。「飲み物の量が2分の1になっても、果汁の割合は変わらない」と答えることができた児童は1割でした。今後も、算数を実生活と結びつけることを大切にしていきたいです。

(理科)

全国平均正答率と比較して、理科はやや下回りました。特に記述問題で課題が見られました。思考力、判断力、表現力は、子どもたちがふだんの生活の中で様々な体験をし、不思議に思ったことを、理由やしぐみを予想したり、調べてみたり、結果を検討したりすることで獲得していくのだと考えています。

2 学習状況調査の結果について

(1)朝食を毎日食べている	90.5	▼
(4)携帯やスマホ、PCの使い方について家の人と約束したことを守っている	74.3	
(5)1日のテレビゲーム、PCゲーム、スマホのゲームの時間（2時間以上）	65.4	▼
(6)1日のSNSや動画視聴の時間（2時間以上）	47.6	▼
(7)自分にはよいところがある	82.8	
(9)将来の夢や目標を持っている	83.8	
(11)難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している	79.1	
(12)人が困っているときは、進んで助けている	94.2	
(13)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	100	
(15)人の役に立つ人間になりたいと思う	99.1	
(21)平日の授業時間以外の学習時間（1時間以上）	64.8	
(23)平日の授業時間以外の読書時間（30分以上）	42.8	
(32)5年までに受けた授業で、ICT機器をどの程度使用したか（毎日）	72.4	
(33)授業中に自分が調べる場面で、ICT機器をどの程度使用したか（毎日）	50.5	
(39)授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	86.6	
(40)授業では、学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行った	82.8	
(43)話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	85.7	
(49)国語の勉強は好きですか	61.9	
(53)算数の勉強は好きですか	71.5	
(61)理科の勉強は好きですか	89.5	

▼は全国平均を下回った回答

学習状況調査では、多くの項目でよい結果が表れています。特徴的なものとしては、

- ・自尊感情の面など肯定的な割合が多かった。
- ・家で平日の学習時間や読書時間が全国平均を上回った。
- ・主体的な学びや教科に対する興味関心が高かった。
- ・ICT機器の活用の割合も高かった。
- ・一方で、家庭でのゲーム時間、SNSや動画視聴の時間が長い。

この結果も参考にして、本校の「学力向上プラン」を作成します。次号で詳しくお知らせいたします。